

# 日本代協 ニュース

INDEPENDENT INSURANCE

AGENT OF JAPAN INC.

発行者 (社)日本損害保険代理業協会 会長 岡部繁樹 東京都千代田区有楽町 1-12-1-321 TEL 03(3201)2745 FAX 03(3201)4639  
日本代協ホームページ(URL)<http://www.nihondaikyoo.or.jp>

## 平成 25 年 3 月臨時総会の付議事項等を審議 ～ 第 7 回理事会(2 月 14 日)開催報告 ～

2 月 14 日(木)に平成 25 年度財務委員会に引続き、本年度第 7 回理事会が日本代協・会議室に於いて開催され、下記の事項が報告・審議されました。

- 平成 25 年 3 月 15 日に予定されている「臨時総会」の日程・運営・付議事項等について承認された後、総会に関するその他議案として、「一般社団法人移行に伴う定款変更案」「平成 25 年度(第 50 期)事業計画案」「平成 25 年度正会員会費額案」「平成 25 年度収支予算案」等につき審議、承認されました。

その他審議事項については下記の通り。

( 詳細は日本代協ホームページ <http://www.nihondaikyoo.or.jp> )

- 「一般社団法人移行認可申請状況及びこれに伴う諸規則修正等」について報告がなされ、審議、了承されました。
- 損害保険大学課程「コンサルティングコース」受講者募集についての最終確定済の申込み状況(808 名)の報告があり、了承されました。
- 「平成 25 年度保険大学校経過措置及び認定保険代理士更新研修」(第 2 期・第 5 期・第 8 期・第 11 期)の更新研修について提案され、審議・採決の結果、承認されました。
- 平成 24 年度事業計画達成に向けて(組織委員会)

(1)代協正会員増強運動目標達成に向けて  
全国一斉「代協正会員 2 月入会キャンペーン」の直近状況が報告されるとともに、本キャンペーン目標は 2 月末までの目標であり、年度末には 12,000 店(1 月末 11,288 店)の年間目標達成に向けて取組むことが要請され、審議・採決の結果、了承されました。

また、組織委員長より、「2 月の中間実績ではあるが、現在目標の 1/4 であり、まだまだ低迷している。もう一度、保険会社を訪問して、具体名でのアプローチを強化してほしい」との要請がありました。

(2)年金基金加入者推進・目標達成に向けて  
年金基金加入者の推進について、12 月末状況(獲得者数 48 名)が報告され、あわせて年度末まで目標達成(当年度見込数 155 名)に向け、取組強化することが強く要請され、審議・採決の結果、了承されました。

## 平成 24 年度グリーン基金公募の寄付先決定 ～ 理事会にて 22 団体に対する寄付を承認 ～

- 平成 24 年度グリーン基金公募の寄付先について、総計 29 団体から応募があり、客観的な基準を設けて絞り込みを行ない、金額についても団体に応じて区分する等、CSR 委員会・グリーン基金選考委員会での審議を踏まえて、事務局より提案され、審議・採決され、下記 22 団体への寄付について承認・決定されました(継続寄付団体を除く)。

### 寄付団体と寄付金額

#### ○ 10 万円を寄付する団体 (9 団体)

- (特非)いわて森林再生研究所 ・(特非)共生の森
- (特非)庄内海岸のクマツ林をたたえる会
- (特非)広瀬川の流域を守る会 ・盤州干潟を守る会
- (特非)いのちのミュージアム ・(特非)町屋百人衆
- (公財)大阪みどりのトラスト協会 ・コウノリ湿地ネット

#### ○ 5 万円を寄付する団体 (13 団体)

- (特非)移動保育プロジェクト「ホックア」 ・(特非)アサザ基金
- (福)日本介護犬協会 ・(公財)日本補助犬協会
- (特非)神奈川子ども未来ファンド
- (特非)未来の荒川をつくる会 ・(特非)山の自然学クラブ
- (一財)メイク・ア・ウィッシュオブジャパン名古屋支部
- (特非)世界の砂漠を緑で包む会
- (特非)チャイルドライン京都 ・チャイルドラインおおいた
- (公財)天神崎の自然を大切に作る会
- (特非)筑後川流域連携倶楽部

( 詳細は日本代協ホームページ <http://www.nihondaikyoo.or.jp> )

## 全国一斉「代協正会員入会キャンペーン」

～ 全国 47 代協で 150 店入会(2/21)の成果 ～

2 月単月で実施中の「代協正会員 2 月入会キャンペーン」は 2/21 現在で、キャンペーン目標 536 店を大きく下回る 150 店の入会(目標には 386 店)で推移しています。

既に目標達成されました 7 代協の代協会長はじめ役員・組織委員・支部長の皆様、ご支援いただいた代協事務局の皆様には厚く御礼を申し上げますと共にまことにおめでとうございました。残念ながら、未だ目標未達の代協におかれましても、「あと 1 店でも!」との思いで最後の最後まで奔走いただきたく、切にお願い申し上げます。

また、全国から「保険会社から全面的な協力を得ている」という声が多く寄せられています。各社の皆様には、インターネットでの周知・ご案内に留まらず、現地の部支店・課支社で大いにご協力・ご支援をいただき、大変感謝申し上げます。

#### 【目標達成：7代協】

石川・福井・岡山・鳥取・山口・愛媛・佐賀

#### 【目標達成間近：2ブロック】

北陸ブロック(あと3店)・西中国ブロック(あと2店)

### 「国民年金基金加入推進」のご報告 (年度末総仕上げに向けた1月末の確定結果)

国民年金基金加入推進(全国目標=270名)で全国の見込みの報告を得ていますが、残念ながら、目標には大きく乖離している状況です。(年度末見込み=155名)

そうした中で、岐阜・富山・福岡の3代協が見事年間目標達成されました。ご尽力に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

なお、年度末見込みを達成したとしても、目標に対し115名の積み残しとなります。3月末までに、更なる取組推進をお願いします。

### 損害保険大学課程マーケティングコース ~2月14日(月)現在の申込状況~

「消費者から選ばれるメルカール=損害保険トータルプラン-! 最初に1/200(最初の認定目標1万名/全募集人数200万人)になろう!」とのスローガンでH24年10月より開始された同受講申込受付はH25年1月31日に締切りました。現在確定済の受講申込者数は808名となり、募集自主目標達成率は99.3%(808/814名)となりました。

皆様からの力強いご支援で、当初目標に近い募集結果となりましたこと、感謝申し上げます。

### 認定保険代理士のPR企画番組を放映 ~BSフジ(フジテレビ系列)で特別番組~

2月9日(土)より、4週連続で22時25分~30分の5分間、認定保険代理士PR企画として、BSフジ(フジテレビ系列)で特別番組「解決! トクムラケンタの顧客簿」を放映中です。

番組では認定保険代理士を主人公とした「ドラマ+インフォマーシャル」を下記の4週にわたって放映いたします。

- 第1話「娘の初めての交通事故」(2月9日放送)
- 第2話「疑惑の真相は火災保険」(2月16日放送)
- 第3話「情報漏洩と涙の漏洩」(2月23日放送)
- 第4話「保険を巡る熱い想い」(3月2日放送)

### 第33次PIAS米国研修、参加者募集中 2013年6月14日(木)から6月22日(金)の9日

毎年ご好評いただいておりますPIAS米国研修は、今年もブローカーおよび専業代理店を訪問する等、充実した内容にて実施します。

現在、早くも数名の方のお申し込みをいただいております。必ずや、皆様の今後の代理店経営に役に立つ研修です。是非ともご参加下さいます様お願いいたします。

#### 研修テーマ

米国の損害保険市場および損害保険募集の現状  
専属・専業代理店の経営、業務実態  
保険代理店のマーケティング  
ブローカー & 代理店訪問、ほか

研修期間 平成25年6月13日(木)から9日間

研修旅行費用 35.5万円+燃料付加料金等

(エコミークラス、研修費、宿泊代込、1人部屋は10万円追加)

募集締切 平成25年4月26日(金)

#### 【お問い合わせと申込み】

日本代協事務局(担当:宮崎・山本)まで

TEL: 03(3201)2745 FAX: 03(3201)4639

(詳細は日本代協ホームページ <http://www.nihondaikyoo.or.jp>)

### 第7回~9回金融審議会W・G開催報告 ~保険商品・サービスのあり方など議論~

本会合については、毎回、日本代協を代表して、荻野名誉会長に実務者委員としてご出席いただいております。

#### 第7回金融審議会

昨年11月11日(金)に開催され、「保険仲立人、乗合代理店に係る規制」及び「保険募集に関する行為規制・募集文書のあり方」について議論がなされました。

#### 第8回金融審議会

昨年12月21日(金)に開催され、「募集規制の及ぶ範囲(募集行為の範囲)」に関し、「募集行為」の定義づけ等について議論されました。

#### 第9回金融審議会

本年1月30日(水)に開催され、「保険募集にかかわる行為規制(意向把握・意向を踏まえた商品を勧奨する義務の導入)・募集文書の在り方」に関し、顧客ニーズを確認する「意向把握」の必要性等について議論されました。

また、損保協会より「より分かりやすい募集文書・説明のあり方に関するタスクフォース」(日本代協より小平企画環境委員長が参画)が取りまとめた「重要事項説明書の改善案」が提示され、評価を得ました。